

# 教授の歩き方

池口 徹教授



連載「教授の歩き方」は、専門家だからこそ目についてしまう教授目線の社会の見え方をのぞく。第2回は工学部情報工学科の池口徹教授に話を聞いた。「つながり」をベースとした情報化社会への見地を語ってくれた。

私たちは「つながり」の中に生きていく。たかだか6人の知り合いがいる。インターネットや友人関係、を介せば全世界の人とつながれる。山ほど存在する。こんな話を聞いたことがあるだろうか。「知り合い」の数が世界を縮めていくと、たつた6人で世界の全ての人とつながれる。このことを「六次の隔たり」として、別の視点から見ても世界は小さくなるように思われる。インターネットの発達で情報が格段に速く世界中へと伝わるようになった。同様にウイルスも「情報」だと考えると、飛行機などの発達



池口徹教授(前列中央)

「つながり」が引き起こす一例に同期現象がある。大きなコンサートホールにおける大観衆の拍手が分りやすいだろうか。拍手は基本的に各自のペースで手をたたき、しかし、全体を聴いていると、拍手の音は次第に揃うようになる。最初

## タイミングが揃う謎

で感染症が広がりやすくなったのも同じことを意味している。二点をつなぐ移動手段(枝)の発達で世界を小さくした要因と考えることができる。

## 情報に惑わされるな

噂や流行も「つながり」の中で姿を現す。人間を介してどんどん伝わり、世の中の多くのものが「つながり」を持ち始める中で、どのよう情報と向き合っていくか。それが今の学生に求められる力の一つなのだろう。

## 情報化の時代 世界はつながっていく

本学では4月と5月に特設の販売所やコーナーが作られる。その間は教科書販売期間となっており、授業に使う教科書が全て揃う。販売期間の最初は混んでいて長い時間並んで教科書を買った人も多いのではないだろうか。

今回話を聞いた中で一番重かった教科書は、重さ3.8kgで理学部第一部物理学科(B科)で1年前期に使う物理序論の教科書であった。1607ページあって、厚さが5cmあるものの、先生

が当日やる範囲の部分だけ配布して授業するのでほぼ使わなかったという。2番目に重かった教科書は、理学部第一部化学科(K科)、応用化学科(OK科)で2年で使う生化学の教科書だった。これは重さ1.8kg、厚さは3.8cmであった。3番目に重かった教科書は工学部第一部工業化学科(C科)で有機化学の教科書であった。この教科書は1年後期から2年前期にかけて使っていて、重さ1.4kg、厚さは3.7cmであった。教科書自体はB

科、K科、OK科より軽いものの、教科書を使う授業が講義と演習で週に2回あり、大変だと話していた。対して、最下位は理学部第一部数学科(S科)の教科書で、一番重い教科書であるにもかかわらず、400gしかなかった。

野田キャンパスは千葉市に位置する。理工学部・薬学部他4つの研究科があり、計7400人ほどの学生が利用するキャンパスだ。東京のキャンパスに通う学生にとつて、野田キャンパスの学生との交流は課外活動以外では少なく、実態は謎に包まれている。今回、当会記者が野田キャンパスに潜入し、本学学生のキャンパスライフを覗いてみた。

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは

伝を行っている様子は、神楽坂・葛飾キャンパスでは見られない光景だ。また、図書館前の広場や薬学棟前の芝生では、学生が思い思いにバドミントンやキャッチボール、部活の練習などをしていた。穏やかな空の下、広いキャンパスを存分に利用している様子が印象的だった。

今年4月13日、キリン株式会社の新しい自動販売機「Tappiness」のサービスが開始された。キリン社とLINE社のコラボによるサービスであり、購入時にLINEがインストールされているスマートフォンをかざすとTappinessが、会員登録をすればSuica貯まる。15ポイントで好きな

「Tappiness」のサービスが開始された。キリン社とLINE社のコラボによるサービスであり、購入時にLINEがインストールされているスマートフォンをかざすとTappinessが、会員登録をすればSuica貯まる。15ポイントで好きな

「Tappiness」のサービスが開始された。キリン社とLINE社のコラボによるサービスであり、購入時にLINEがインストールされているスマートフォンをかざすとTappinessが、会員登録をすればSuica貯まる。15ポイントで好きな

# 教科書重いランキング

順位	学科	重さ	教科書名
1位	B	3kg	UNIVERSITY PHYSICS WITH MODERN PHYSICS
2位	K,OK	1.7kg	マッキー生化学
4位	C	1.4kg	ボルハルトショア一現代有機化学 上
5位	BE,MS	780g	マイクロ経済学(1)市場の失敗と政府の失敗への対策(プログレッシブ経済学シリーズ)
7位	OS	600g	スラスラわかるJava
8位	S	400g	代数系入門

▲「教科書の重さランキング」理学部第一部物理学科が1位となった。

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは

野田キャンパスの正門をくぐり、講義棟へ向かうとまず目につくのが、数え切れないほど停められている自転車だ。これらの自転車は、通学ではなく移動に使われる。野田キャンパスは敷地面積が広大で、その広さは



▲野田キャンパスの周辺図

# IoTの今を巡る vol.2

飲料を無料で1本もらえる。LINEを通してその権利を友だちに譲渡することもできる。SNSに密着した「Tappiness」は今注目を浴びている自動販売機だ。

自動販売機とIoTの関わりは「Tappiness」が初めてではない。日本は自動販売機が250万台ほどあり、各社の競争が激しい。各社が自動販売機の差別化を図り始め、商品や価格を工夫し、在庫の情報を効率よく集めることが必要になった。自動販売機のビジネスにおいてIoTは大きな力を発揮するのである。

今年4月13日、キリン株式会社の新しい自動販売機「Tappiness」のサービスが開始された。キリン社とLINE社のコラボによるサービスであり、購入時にLINEがインストールされているスマートフォンをかざすとTappinessが、会員登録をすればSuica貯まる。15ポイントで好きな

自動販売機「Acure」の最新型は、カメラが搭載されており、顔認識から消費者の性別や年代を判断する。その情報に加え、その日の天気や気温などのデータからオススメの商品を表示する。「Tappiness」と似た機能があり、会員登録をすればSuica貯まる。15ポイントで好きな